

川の市民情報



国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM 事務局
 TEL 045-503-4015 FAX 045-503-4092

URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/index.html>
 E-Mail keihia50@ktr.mlit.go.jp

京浜河川事務所のホームページで

河川区域・河川保全区域がご覧になれます

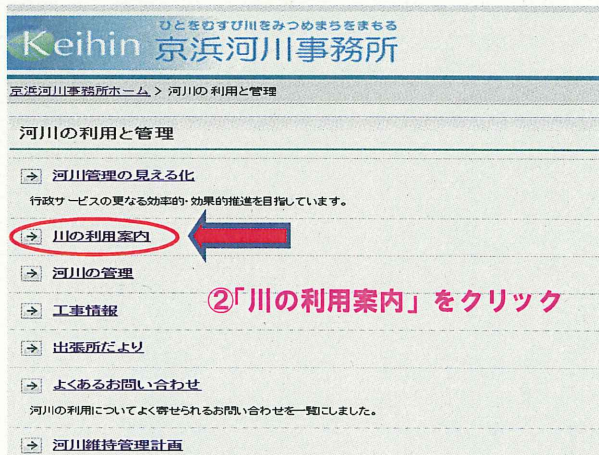
ご利用下さい!

京浜河川事務所のホームページでは、多摩川水系、鶴見川水系、相模川水系のうち、京浜河川事務所で直轄管理している区間の河川区域及び河川保全区域に関する情報をご覧になれます。
 出張所ごとの全体図をご覧になりおよその位置を把握し、下に列記してある区域図番号(青字)をクリックして詳細をご覧下さい(右記参照)。

なお、以下のことにご注意下さい。

- * このページでご覧になれる河川区域図・河川保全区域に関する情報はあくまで参考図であり、河川法に関する内容を示すものではありません。
- * 各河川とも、直轄管理区間のみを表示しています。
- * 本図面は土地の境界を示すものではありません。
- * 本図面は一部現況が実際と異なっている場合があります、ご了承下さい。
- * 本図面に関する正確な情報は各担当出張所にご確認下さい。

① HP トップから「河川の管理の利用と管理」をクリック



② 「川の利用案内」をクリック

河川区域図・河川保全区域について

- ・多摩川水系、鶴見川水系、相模川水系のうち、京浜河川事務所で直轄管理している区
- ・位置図は出張所ごとの全体図を示していますので、位置図でおおよその位置を把握し、

- ◆◆◆ 図を見る前に必ずお読み下さい ◆◆◆
- * このページでご覧になれる河川区域図・河川保全区域に関する情報はあくまで参考図
- * 各河川とも、直轄管理区間のみを表示しています。
- * 本図面は土地の境界を示すものではありません。
- * 本図面は一部現況が実際と異なっている場合があります、ご了承下さい。
- * 本図面は縮小図のため、縮尺の表示とは異なります。
- * 河川保全区域は「堤防裏のりりりから境内にもって〇〇mの区域」という指定の仕
- * この区域を黄色で示したものです。
- * 本図面に関する正確な情報は各担当出張所にご確認下さい。

出張所(住所・連絡先)はこちら

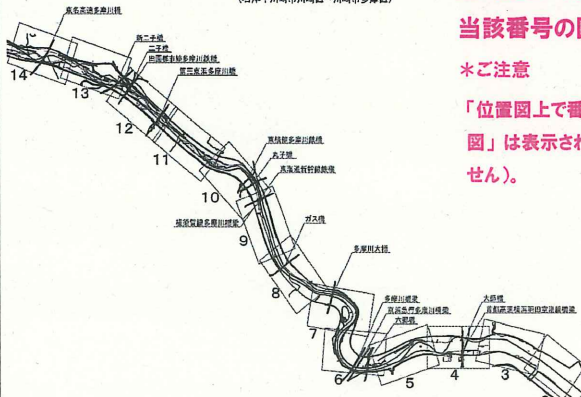
- ◎ 多摩川水系
- ・多摩川下流 田園調布出張所管内
- 左岸: 大田区一 世田谷区
- 位置図(PDF: 566KB)
- 河川区域図1(PDF: 338KB)
- 河川区域図2(PDF: 322KB)
- 河川区域図3(PDF: 408KB)
- 河川区域図4(PDF: 724KB)
- 河川区域図5(PDF: 593KB)
- 河川区域図6(PDF: 811KB)

③ ここでは多摩川下流の田園調布出張所管内の例で説明します。

「位置図」をクリックして、お調べになりたい箇所の地図番号を確認します。



多摩川河川区域図・河川保全区域図
 (左岸: 大田区一 世田谷区
 (右岸: 川崎市川崎区・川崎市多摩区))



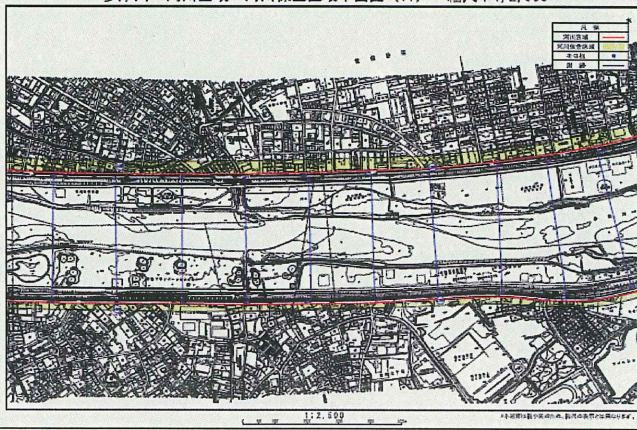
④ ③の画面の該当番号の「河川区域図」(青字)をクリックすると、当該番号の図が表示されます。

*ご注意

「位置図上で番号をクリックしても「区域図」は表示されません(リンクされていません)。



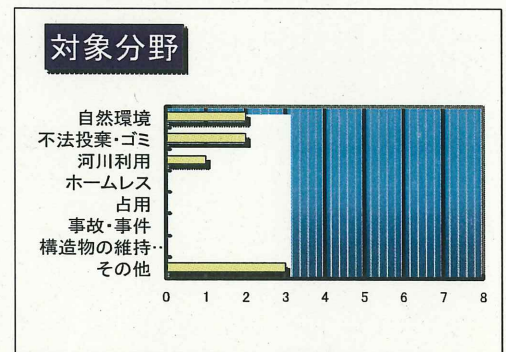
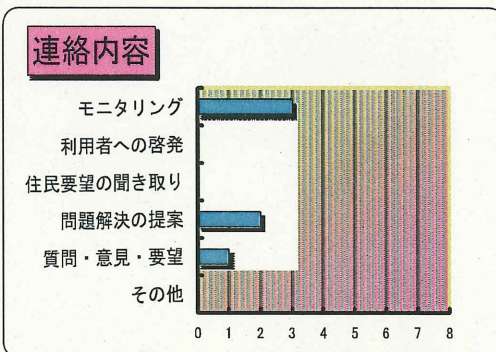
多摩川 河川区域・河川保全区域平面図(11) 縮尺: 1/2,500



RCM 活動報告 平成 24 年 10 月

平成 24 年 10 月は、5 件の報告をいただきました。ありがとうございました。

| 管轄区間 | 登録人数 | 報告人数 | 報告件数 |
|-------|------|------|------|
| 鶴見川下流 | 5人 | 1人 | 1件 |
| 鶴見川上流 | 5人 | 1人 | 1件 |
| 多摩川下流 | 9人 | 1人 | 1件 |
| 多摩川中流 | 9人 | 1人 | 1件 |
| 多摩川上流 | 6人 | 0人 | 0件 |
| 相模川 | 5人 | 0人 | 0件 |
| 浅川 | 10人 | 1人 | 1件 |
| 合計 | 49人 | 5人 | 5件 |



多摩川下流分科会 H様

10 月のご報告より

多摩川中流分科会 N様

多摩川支川平瀬川のモニタリング

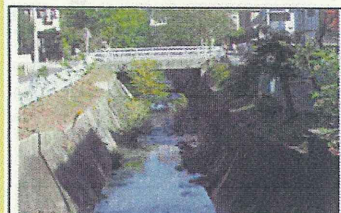


10 月 31 日、朝早くから、丸子橋公園前に大田区立小学校の生徒さんが大勢で、多摩川の養殖場で育ったへら鮎約 500 匹の放流のお手伝いに来られました。天気にも恵まれて生徒さんたちにいい思い出ができて、川が大好きなおじさんとして、ものすごく嬉しく思いました。

初めての体験なのか、生徒さんはみな真剣で、なぜ鮎を放流するのか、鮎は何を食べるのか、などの質問攻めに会いました。



(事務局より)
ご報告と写真をありがとうございます。鏡のような多摩川の川面に子供たちの歓声と笑顔が映るのが見えるようです。



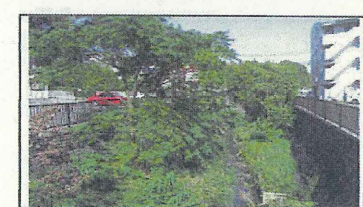
初山一丁目付近「川の法部に木が生えている。やがて大木になるとりにくい。



平瀬川は初山一丁目付近で二つに分かれている。その付近の堆積した土、法の 1/2



平瀬川の分岐点付近の堆積土



菅生二丁目付近、大木が河川の中に生え大雨が降った場合、氾濫の危険がある。

多摩川には多くの支川が流れ込んでおり、総合的に考えると本流のみでなく支川に不法投棄や大雨時の氾濫、水質汚染等の要素があってはならない。

(事務局より) 本流にさまざまな面で影響する支川のモニタリングというのは極めて優れた着眼点だと思います。ご指摘も射っています。

トピックス



多摩川・大田区の六郷付近の秋景色
富士山がきれいでした



鶴見川・鶴見区鶴見中央付近のコスモス

晩秋の川景色

RCM 事務局より

11 月末を迎え、これまでのところ当事務所管内では大きな出水もなく、備えは怠りませんが、治水面ではちょっとほっとした空気が漂うこの頃です。さて、今年は急に寒くなったこともあり、10 年に一度の紅葉の当たり年と言われています。各地の名所はもとより、街のイチョウもひときわ鮮やかな黄葉を見せてくれています。今年気づいたのは、意外と言っては失礼ですが、桜並木の紅葉の美しさです。どうぞお近くの桜を見て下さい。一方、今冬はどうやら寒い冬らしい。夏があんなに暑かったのに、冬は冬で寒いのか・・・とお嘆きの向きもおありでしょうが、その気温変化こそ日本の四季の美の原点かもしれません。寒さに向かう候、ご自愛下さい。

事務局 平石